

平成25年度第3回人間文化研究機構教育研究評議会 議事概要

○日 時：平成26年3月19日（水）10:00～12:00

○場 所：学士会館320号室

○出席者：金田機構長、今西、大塚、小野、影山、岸上、木部、小松、酒井、佐藤（宗）、佐藤（友）、須藤、谷川、中尾、野家、平川、藤尾、森、安成の各評議員

○陪席者：栗城理事、石上理事、大崎機構長特別顧問、歴博管理部長、国文研管理部長、国語研管理部長、日文研管理部長、地球研管理部長、民博管理部長、本部事務局総務課長、同企画課長、同財務課長、同施設課長、同企画課課長補佐、同財務課課長補佐、同総務課総務係長、同総務課人事係長、同企画課企画評価係長、同総務課総務係員

○概 要：

議事に先立ち、事務局から、定足数を満たしている旨の報告があり、配付資料の確認があった。

1. 議題

（議事概要）

（1）前回議事概要について（資料1）

機構長から、平成25年度第2回教育研究評議会議事概要について、議事概要署名人に確認いただいた旨の報告があり、本評議会の同意を得た。

また、平成25年度第3回教育研究評議会の議事概要署名人として、安成評議員及び森評議員が選出された。

（審議事項）

（1）平成26年度計画について（資料2）

中尾理事から、資料2に基づき、平成26年度計画の中で特記すべき事項を中心に説明があり、審議の結果、今後、本計画案に軽微な文言修正等がある場合は機構長に一任し、文部科学省へ提出することが了承された。

（2）国文学研究資料館古典籍データベース研究事業センターの改組について（資料3）

今西委員及び総務課長から、資料3に基づき、古典籍データベース研究事業センター改組の経緯及び改組に伴う人間文化研究機構組織規程の改正について説明があり、審議の結果、了承された。

（3）人間文化研究機構経営協議会委員について（資料4）

機構長から、資料4に基づき、人間文化研究機構経営協議会規程第2条第4号委員（機構の役員又は職員以外の有識者）の任期満了に伴う後任委員候補者に関する意見聴取が行われた。

（4）労働契約法の特例への対応について（資料5）

総務課長から、資料5に基づき、労働契約法の特例への本機構の対応方針等について説明があり、審議の結果、他大学の状況等を踏まえ、平成26年度以降に関係規程の改正の検討を行うことが了承された。

本件に関し、中尾理事から、研究開発システムの改革の推進等による研究開発能力の強化及び研究

開発等の効率的促進に関する法律に規定される「研究又は科学技術に関する開発の補助を行う人材」に該当すると思われる者を本機構で採用した事例があるため、平成26年度以降の新役員体制では、その事例も踏まえた検討を進めていただきたい旨発言があった。

（5）人文系のプロジェクト研究等について（資料6）

中尾理事から、資料6に基づき、総合研究推進委員会において検討を進めている、人間文化研究におけるプロジェクト研究、連携研究の推進体制、人間文化研究における年俸制の導入について説明があり、審議の結果、本件については、平成26年度以降、教育研究評議会等において検討を進めることが了承された。

（6）「機構長のリーダーシップの発揮」を更に高めるための特別措置について（資料7）

機構長から、資料7に基づき、「機構長のリーダーシップの発揮」を更に高めるための特別措置について説明があり、審議の結果、文部科学省から本特別措置に係る具体的な取り扱いに関する通知があり次第、検討を進めていくことが了承された。

（報告事項）

（1）平成25年度補正予算及び平成26年度政府予算案について（資料8）

中尾理事から、資料8に基づき、平成25年度補正予算及び平成26年度政府予算案について報告があった。

（2）平成26年度人間文化研究機構予算編成方針等について（資料9）

中尾理事から、資料9に基づき、平成26年度人間文化研究機構予算編成方針案及び平成26年度当初予算配分案について報告があった。

（3）平成26年度共同研究計画等について（資料10）

小野理事から、資料10に基づき、平成26年度の共同研究計画等について、機構本部が実施する連携研究等を中心に報告があった。

（4）人間文化研究機構日本研究功労賞の授賞式等について（資料11）

機構長から、資料11に基づき、平成25年12月10日に東京・上野の日本学士院にて第3回日本研究功労賞授賞式等を開催し、新聞等の各種メディアに取り上げられたこと等の報告があった。併せて、日本研究功労賞授賞式等と同日に、人間文化研究奨励賞授賞式を行った旨報告があった。

（5）人間文化研究機構公開講演会・シンポジウムの実施報告について（資料12）

石上理事から、資料12に基づき、第23回公開講演会・シンポジウムを開催した旨報告があった。

（6）職員の懲戒処分について

機構長及び小野理事から、総合地球環境学研究所の職員に対する懲戒処分に関して報告があった。

（7）役員就任予定者について（資料13）

総務課長から、資料13に基づき、平成26年4月以降の役員就任予定者等について報告があった。

（8）機関の長の異動について（資料14）

総務課長から、資料14に基づき、平成26年3月31日及び平成26年4月1日の機関の長の異動について報告があった。

（9）研究教育職員の人事異動について（資料15）

総務課長から、資料15に基づき、平成25年度下半期における研究教育職員の人事異動について報告があった。

(10) 平成26年度教育研究評議会開催日程について(資料16)

総務課長から、資料16に基づき、平成26年度の教育研究評議会開催日程及び開催場所について報告があった。

最後に、機構長から3月末をもって退任する評議員が紹介され、谷川評議員から挨拶があった。また、平成26年度限りで任期満了となる機構役員から挨拶があった。

以上、この教育研究評議会議事概要を確認し、以下に署名捺印する。

平成26年5月28日

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

署名人 評議員 _____
安 成 哲 三

署名人 評議員 _____
森 正 人